

<各位>

ナノキャリア株式会社
 代表取締役社長 中富 一郎
 (4571 東証マザーズ)
 問い合わせ先
 取締役CFO兼社長室長 中塚琢磨
 電話番号 03 - 3548 - 0217

業績予想の修正並びに営業外収益（為替差益）及び特別損失（固定資産の減損損失）の計上についてのお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成 26 年 2 月 12 日に公表した平成 26 年 3 月期通期業績見通しを下記のとおり修正いたしますので、お知らせします。また、下記のとおり営業外収益及び特別損失を計上する必要が生じたので、お知らせします。

1. 業績予想の修正

平成 26 年 3 月期通期業績予想（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想 (A)	466	△1,174	△1,176	△1,198	△32.75
今回修正発表 (B)	471	△1,126	△1,104	△1,122	△30.67
増減額 (B-A)	+5	+48	+72	+76	—
増減率 (%)	1.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	373	△526	△432	△484	△18.85

(注) 当社は、平成 26 年 2 月 12 日に公表いたしました「株式分割、単元株制度の採用及び定款の一部変更に関するお知らせ」とおり、平成 26 年 4 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 100 株の割合をもって分割を行っております。そのため、平成 26 年 3 月期の業績予想値及び前期実績における 1 株当たり当期純利益につきましては、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、最重要パイプラインの中のNC-6004（ナノプラチン[®]）及びNC-6300（pH応答性エピルビシンミセル）について、Orient Europharma Co., Ltd.からのライセンス及び共同開発契約に基づくマイルストーン収入並びに治験薬供給収入、興和株式会社からのライセンス及び共同開発契約に基づくマイルストーン収入、株式会社アルビオンとの共同開発契約に基づく化粧品材料供給及び契約収入等により、平成26年2月12日付修正後の業績見通しを上回る見込みです。

研究開発等に必要となる費用につきましては、最重要パイプラインの中のNC-6004及びNC-4016（ダハプラチン誘導体ミセル）の米国及び日本国内における臨床試験の実施、次世代医薬品候補パイプラインの拡充に向け、薬剤ターゲティングの選択性を高めるADCM（Antibody/Drug-Conjugated Micelle）やsiRNAなどの研究開発等を進めましたが、開発費を保守的に見込んでいた結果、営業損失は前回修正発表より改善する見込みです。

また、期中に行った公募（グローバルファイナンス）による新株式発行及びオーバーアロットメントによる当社株式に関する第三者割当による新株式発行等に係る株式交付費211百万円を一括費用化しましたが、外国為替相場の変動による主に外貨建て預金の評価替えにより生じた為替差益224百万円を営業外収益として見込んでおり、結果、経常損失も前回修正発表より改善する見込みです。当期純損失につきましては、下記の特別損失（固定資産の減損損失）16百万円等を見込むものの、上記改善要因を加味した結果、前回修正発表より改善する見込みです。

3. 特別損失の内容

固定資産減損損失 16百万円

平成26年3月期末における研究用分析機器等の減損処理によるものです。

（注）業績予想については、現時点での入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、予想には不確定要素が内在しているため、今後の様々な要因により、上記業績予想数値が変更される場合があります。

以上